

荒川水系（埼玉県域）大規模氾濫に関する減災対策協議会 (第11回)

- ・実施日：令和6年5月23日（木） 10:00～10:30
- ・場所：Web会議(Teams)

◆開催状況

The screenshot displays a Teams meeting in progress. The main window shows a presentation slide titled "1) ハード対策の主な取組" (Main measures for hard measures). The slide content includes a map of the Arakawa River basin and text detailing flood prevention projects. The meeting interface shows participants' names and a video feed of the presenter.

◆協議会の内容

- 減災に係る取組方針について
- 荒川水系（埼玉県域）の減災に係る取組の実施状況について
- R 6 年度荒川上流基準水位について
- 荒川上流流域タイムラインについて
- 水防法・土砂災害防止法の改正について
- 洪水キキクルと水害リスクラインの一体化について
- 水害リスク情報 空白域の解消について
- 令和元年東日本台風の浸水実績範囲について
- ワンコイン浸水センサ実証実験について
- 災害対策用機械の派遣について
- 入間川流域洪水予報区の見直しについて（記者発表）

◆取組方針について

- ・ 荒川上流河川事務所より、減災に係る取組方針について、説明した。

◆取組事例の紹介

- ・ 荒川上流河川事務所より、優先的に実施する堤防整備、多数の人的被害が生じる区域の堤防強化対策、入間川流域緊急治水対策プロジェクトをはじめとする浸水被害軽減対策に関する荒川上流河川事務所の取組について、事例紹介があった。堤防整備、稼働掘削等を実施中であり、橋梁部周辺対策では、今年度中に羽倉橋の対策が完了見込みとなっている事例である。
- ・ 荒川上流河川事務所より、市町村庁舎への情報伝達の充実に関する越谷市の取組について、事例紹介があった。防災ラジオの配布により避難指示等の緊急放送に関する情報伝達手段の多重化を図った事例である。
- ・ 荒川上流河川事務所より、広域避難計画の市町村間の協定締結に関する吉見町の取組について、事例紹介があった。令和3年7月に北本市と締結した広域避難協定に基づき、小学校の体育館を活用し広域避難訓練を実施した事例である。
- ・ 荒川上流河川事務所より、要配慮者利用施設の避難訓練の支援に関するふじみ野市の取組について、事例紹介があった。要配慮者利用施設における避難訓練に立ち合い、計画の効果検証や防災講和を実施した事例である。
- ・ 荒川上流河川事務所より、小学生を対象とした防災教育の実施・支援及び先進的な事例の共有に関する鳩山町の取組について、事例紹介があった。県の補助事業を活用し、国土地理院の職員による小学生に対する防災教育を実施した事例である。

◆情報提供について

- ・ 令和6年度荒川上流基準水位一覧表について、改修工事に伴い、治水橋水位観測所及び野本水位観測所の避難判断水位及び氾濫危険水位が変更となったことを周知した。また、越辺川について、入間川流域の洪水予報区の分割に伴い、天神橋水位観測所及び高坂橋水位観測所が基準水位観測所として追加となることを周知した。
- ・ 荒川上流流域タイムラインの概要について、周知した。
- ・ 要配慮者利用施設の避難の実効性を確保するためのポイントについて説明し、避難訓練の実施支援ツールについて、周知した。
- ・ 洪水キキクルと水害リスクラインが一体化し、それぞれの詳細なリスク情報が洪水キキクルのページにおいてワンストップで確認可能になったことについて、周知した。
- ・ 浸水想定区域やハザードマップの作成を支援する助成制度について、周知した。
- ・ 令和元年東日本台風の浸水実績図について、確認方法を周知した。
- ・ ワンコイン浸水センサ実証実験について紹介し、周知した。
- ・ 災害対策用機械派遣における費用負担やよくある質問等について、周知した。
- ・ 入間川流域の洪水予報区域について、本日をもって、「越辺川・都幾川・高麗川洪水予報区域」と「入間川・小畔川洪水予報区域」に分割することを周知した。また、越辺川について、高坂橋水位観測所及び天神橋水位観測所を基準水位観測所として追加することを周知した。

◆質疑応答・意見等

- ・ 特になし
-